



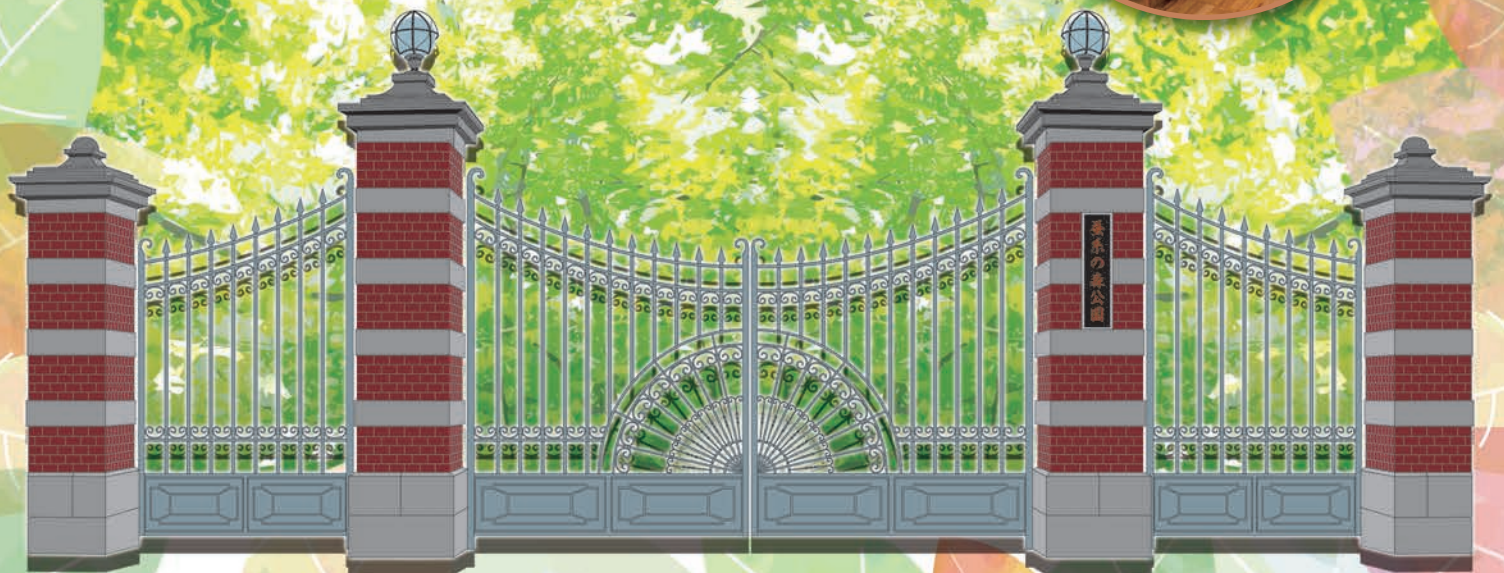
さんしのもりけんきゅうじょ

蚕糸の森研究所

令和元年度 2019年4月～2020年3月

4年生 ウメ・クワ研究室

杉並区立 杉並第十小学校



4年生 ウメ・クワ 研究室

研究のテーマ

梅里1丁目町会・女子美術大学・杉十フレンズ・保護者の方と共に

- 1年間、蚕糸の森公園の木(サクラ・クワ・ウメ)を観察し、季節の変化との関係を学ぶ。
- クワの葉、実、幹が昔からどのように使われていたかについて調べ、草木染め等をする。
- 梅里公園・蚕糸の森公園のウメを採取し、梅干しづくり等を行う。

ウメ 今年もおいしい梅干しができあがりました

梅里公園や蚕糸の森公園・学校で採れた梅干しを杉十小で加工。まさに「地産地消」の梅干しです。
無添加、調味料無しの昔ながらの手づくりです。



クワ クワの葉を使って草木染め

クワの葉を作って、ハンカチーフを草木染めました。模様も考えながらつけました。私たちのお気に入りです!



おもな研究場所



ウメの実の採取場所
梅里公園にあるたくさんのウメの木。町会の方々と一緒に実をとりました。



ウメの実の採取場所
実は、蚕糸の森にもウメの木があります。学校の梅の実も使いました。大きな実が毎年実ります。

梅干し工場
教室、ワークスペース、テラスが梅干し工場に大変身!?
ウメのいい香りが教室中に広がりました。

ウメの実乾燥場所
教室のテラスは、梅の天日干しをするスペース大変身!?
一面に並んだ梅干しは壮観です!

2019年

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

2020年

1月

2月

3月

4月 クワ 校庭から蚕糸の森公園

校庭や蚕糸の森公園にあるクワの葉を観察。蚕糸の森公園にある「枝垂れクワ」は珍しい品種です。蚕糸試験場が、品種改良によって開発したと知りました。



5月 ウメ 河野庄次郎先生のお話

今年も、CS委員でもあり梅里に長く住んでいらっしゃる河野さんのお話を聞きました。「梅里の町から、小学校が移動することは反対意見も多くあったんだよ。『子供たちをよりよい環境で』の想いで移転が実現したんだよ。梅里公園で、小学生が活動することは地域の人のにとっては嬉しいんだよ。」



今年の梅は「令和の梅」だね。

6月 ウメ ウメの実の採取

「梅里公園での活動」ウメの実を、梅里1丁目町会の方々、保護者、児童で協力して採取しました。



平成26年度「梅の里に帰れ」の学習で植えた梅の木に、今年はたくさん実がなりました。今年は、この梅も採りました。

7月下旬 ウメ ウメの天日干し



夏休みに、保護者と児童が協力して3日間教室前テラスにウメを干しました。



こんなに赤くなったよ!

6月 ウメ ウメの実の洗浄・選定

即日、梅の実を洗浄し、選別(キズもの、熟れ過ぎたもの)、ヘタ取り、塩漬け。後日、出てきた梅酢をもとに漬け込みました。



7月 クワ クワの葉染め

地域にある「女子美術大学」の先生に来ていただき、教員向けの研修会を実施しました。



クワの葉を煮て染める液を作ります。

アルミ鍋煎だと黄色

鉄鍋煎だと茶色

9月 クワ クワの葉染め

今年は、杉十小のカイコの学習でつながりのできた企業からクワの葉をいただき、クワの葉染めにチャレンジしました。

染める前に、豆乳に付けて乾かします。これで、よく染まります。



染めあがった布を干しています。



細かくちぎったクワの葉



大きなズンドウ鍋でぐつぐつ煮ます。

10月 クワ クワの葉染め(これからどうしたい?)

「世界に一つだけのクワの葉染め」を、これからどうしたいか話し合いました。



11月 クワ クワの葉染めでの造形活動

グループで何を作るか相談して、一つの作品に仕上げました。



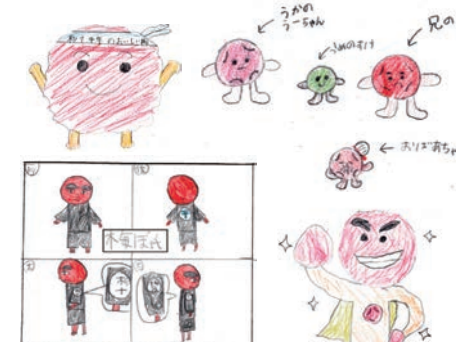
2月 ウメ 研究室発表会に向けて

「3年生にどうやって伝えようか。」「ほかの学年の人にも分かるようにしたいね!」と目的や方法、内容を検討しました。



2月 ウメ 梅干しのキャラクター

梅干しを販売するために、梅干しのキャラクターを考えました。「梅里まつり梅干し実行委員」を立ち上げ、多数の応募作品の中から、令和の梅干しにふさわしい4つのキャラクターが決まりました。



児童の学びの振り返りと成果

課題解決のプロセス(クワの葉染め)



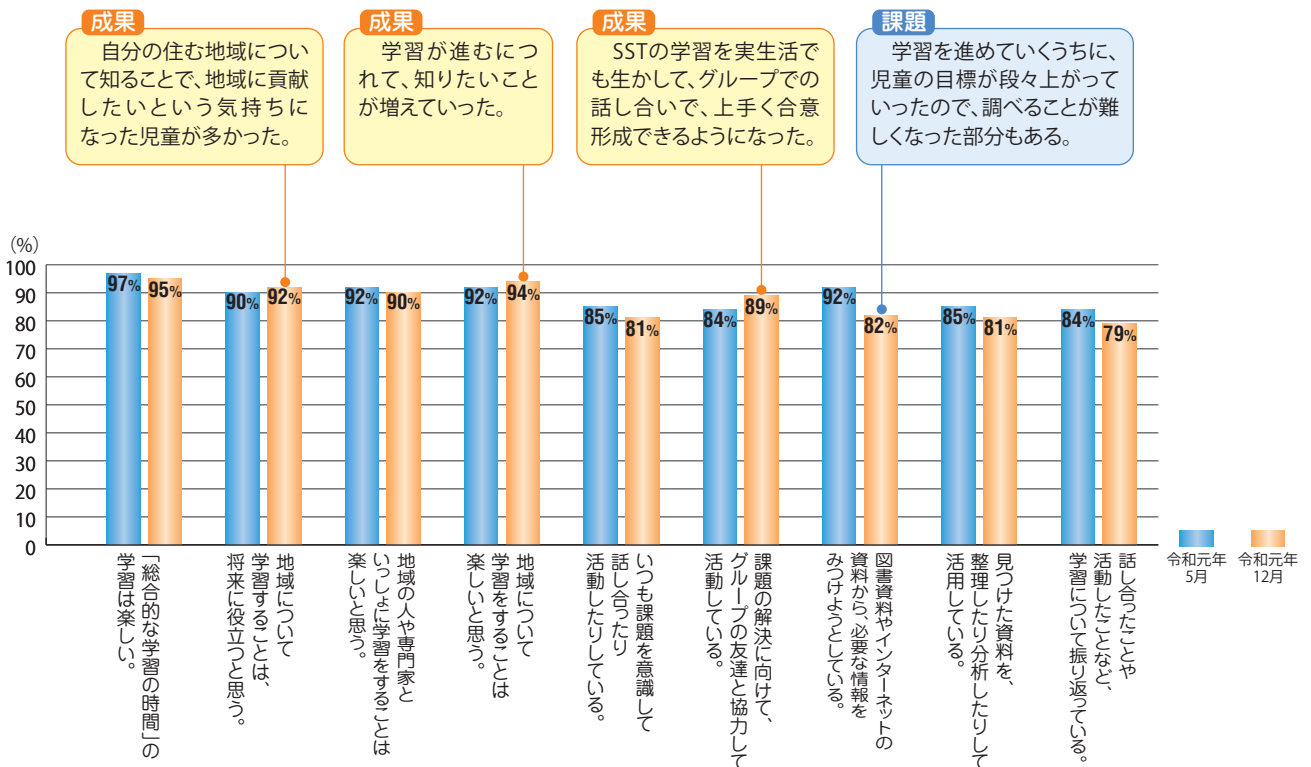
染めあがったクワの葉染めをどうしたいか、相談したあとの振り返り

えんたくんとふせんで、どのように飾るか話し合いをしました。いろいろな案が出ましたが、まずは展示会の造形活動で使うことになりました。他の案は「お世話になった人に見せたい。」「学校のホームページにのせてもらう。」「遠足や校外学習でリュックに付ける。」など様々でした。いろいろ出てきた案を分類することで、よりわかりやすく話し合いを進めることができました。

クワの葉染めを使った造形活動後の振り返り

事前に作っていた完成図とちがう風にやってみたら失敗してしまったので、やり直しをたくさんしました。でも、みんなの協力、努力でやっと「世界で一つだけのカーテン」が完成しました。いい作品が完成してうれしかったです。またやってみたいです。

成果と課題



「蚕糸の森研究所」各学年研究室

